

月と太陽の知識の確認

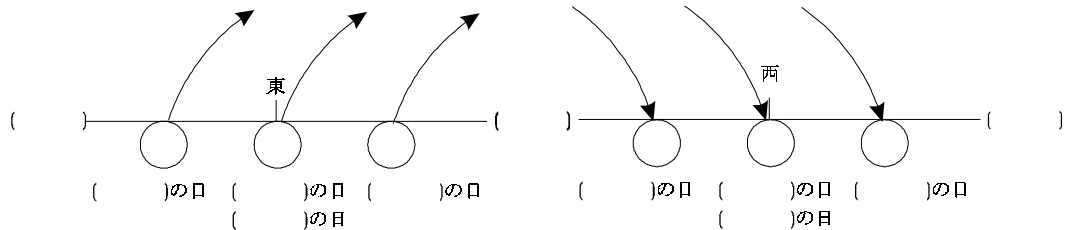
1 次の各文の()の中に当てはまる語句を答えなさい。

(1) 太陽の直径は地球のおよそ()倍あります。太陽の表面の温度はおよそ()度で、所々には()と呼ばれる温度の低い部分があります。

(2) 月の直径は地球のおよそ()倍あります。月の表面には()と呼ばれるくぼみが無数に見られます。また、()と呼ばれる黒っぽくみられる平らな部分があります。月には大気や水を湛^{たた}えた海を持たないので、昼と夜の表面温度の差が()く、およそ()度に達します。

(3) 太陽と月の見かけの大きさは等しく、太陽は月の直径のおよそ()倍であることから、地球から月までの距離は地球から太陽までの距離のおよそ()倍ある事がわかります。

(4) 太陽は毎日()の地平線から昇り、()を通過して()の地平線に沈んでいきます。日の出・日の入りの位置は季節によって変化します。地平線から太陽の一部が出た瞬間を()、太陽が完全に地平線に沈んだ瞬間を()と呼んでいます。



(5) 太陽の南中高度も季節によって変化します。太陽が真東から出て真西に沈む日の()の日 = ()月20日頃と()の日 = ()月20日頃には、東京(北緯35.5°)での南中高度は()°になり、一年のうちで太陽が最も高くなり、最も()よりから出入りし、昼間の時間が最も()くなる()の日 = ()月20日ごろには、()や()の日よりも南中高度は()°()くなり、東京での南中高度は()°になり、一年のうちで太陽が最も低くなり、最も()よりから出入りし、昼間の時間が最も()くなる()の日 = ()月20日ごろには、()や()の日よりも南中高度は()°()くなり、東京での南中高度は()°になります。